

平成21年度

男女共同参画推進本部会議



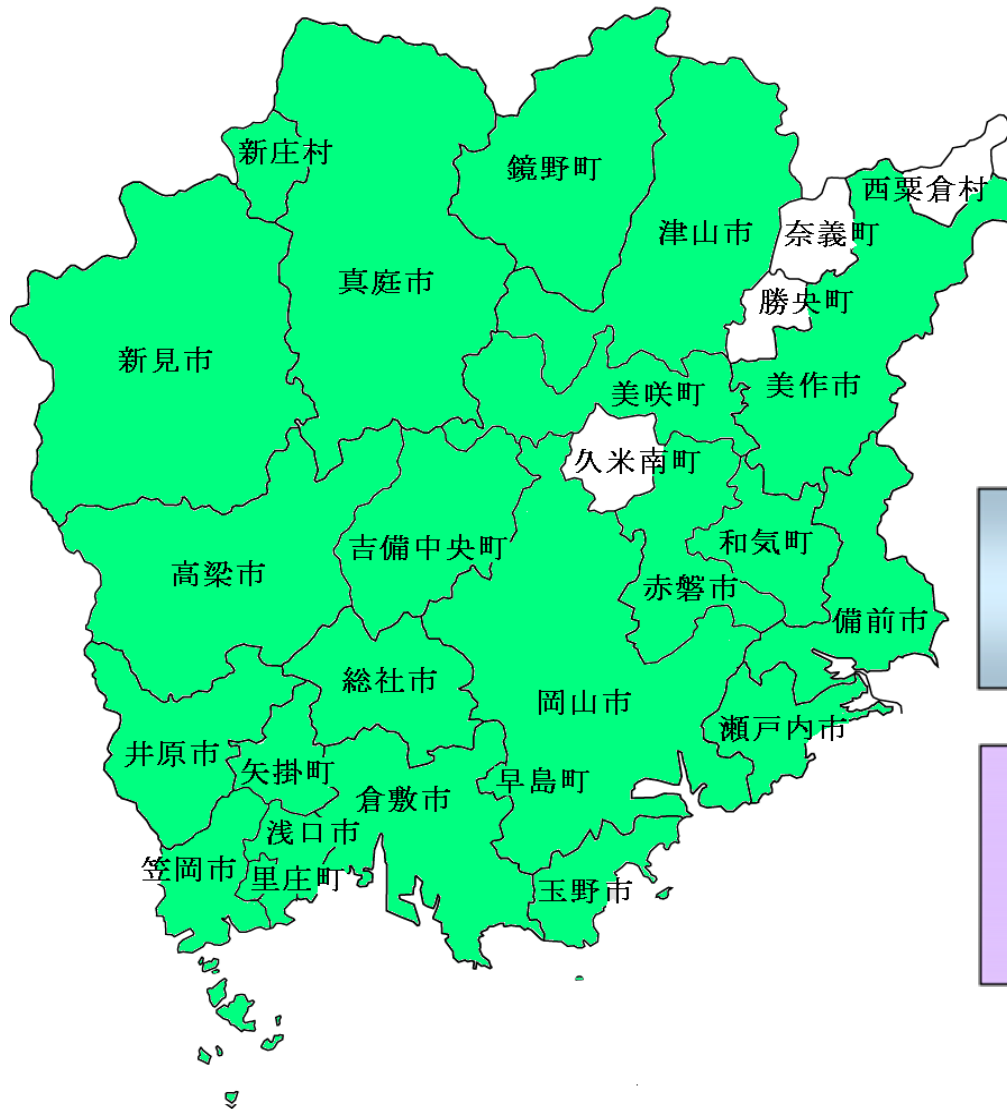
議 題

- 「新おかやまウィズプラン」の取組状況について
- 「男女共同参画社会に関する県民意識調査」の実施結果について
- 「第3次おかやまウィズプラン（仮称）」の策定について

基本目標Ⅰ 男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革

■市町村の男女共同参画計画の策定率（H22.3月見込み）

85.2%（策定済 23市町村 未策定 4町村） 目標 100%



H21.4月時点の策定率

81.5% 全国第14位

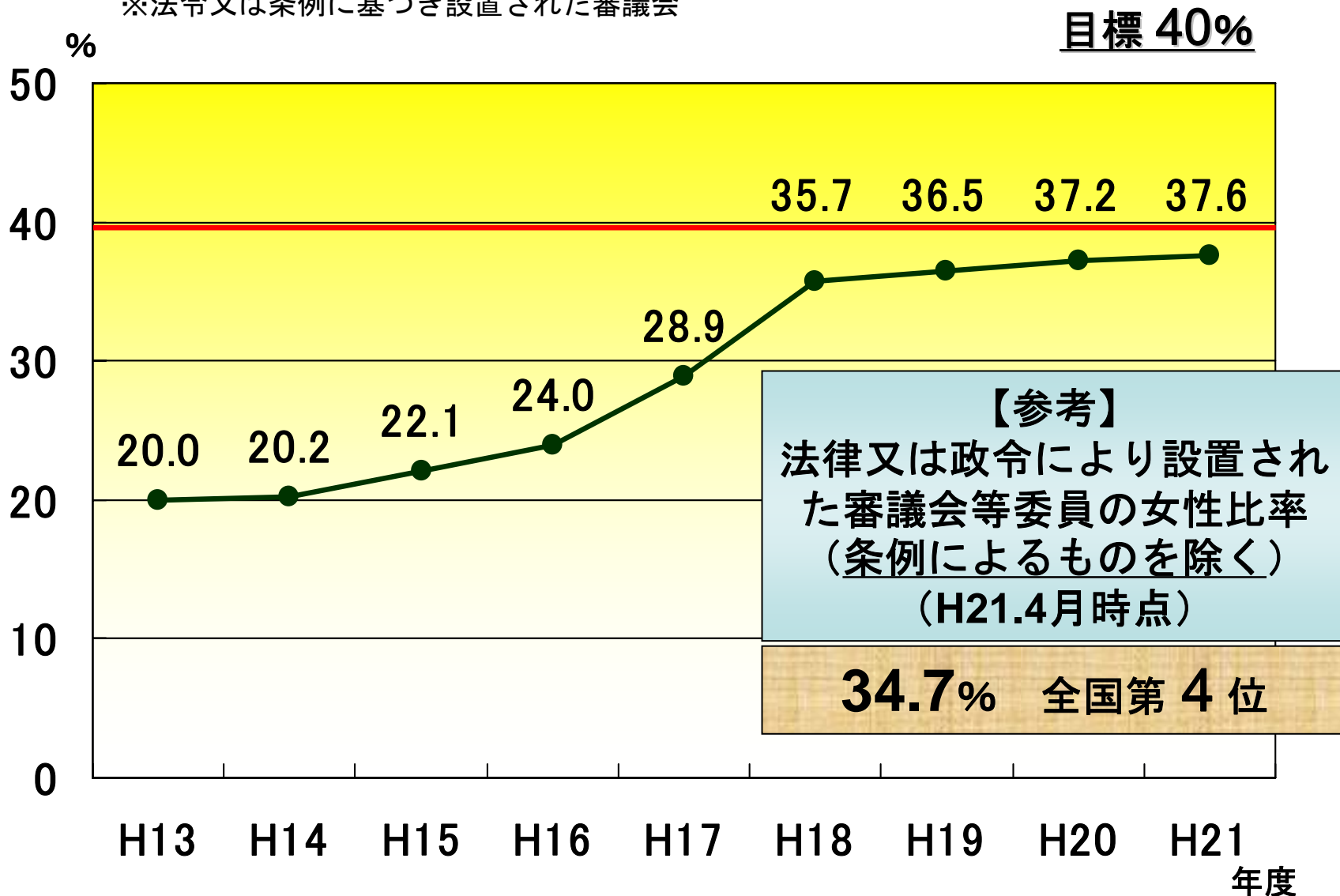
【参考】条例の制定率
(H21.4月時点)

74.1% 全国第1位

基本目標Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進

■県の審議会等委員の女性比率(H21.4月時点)

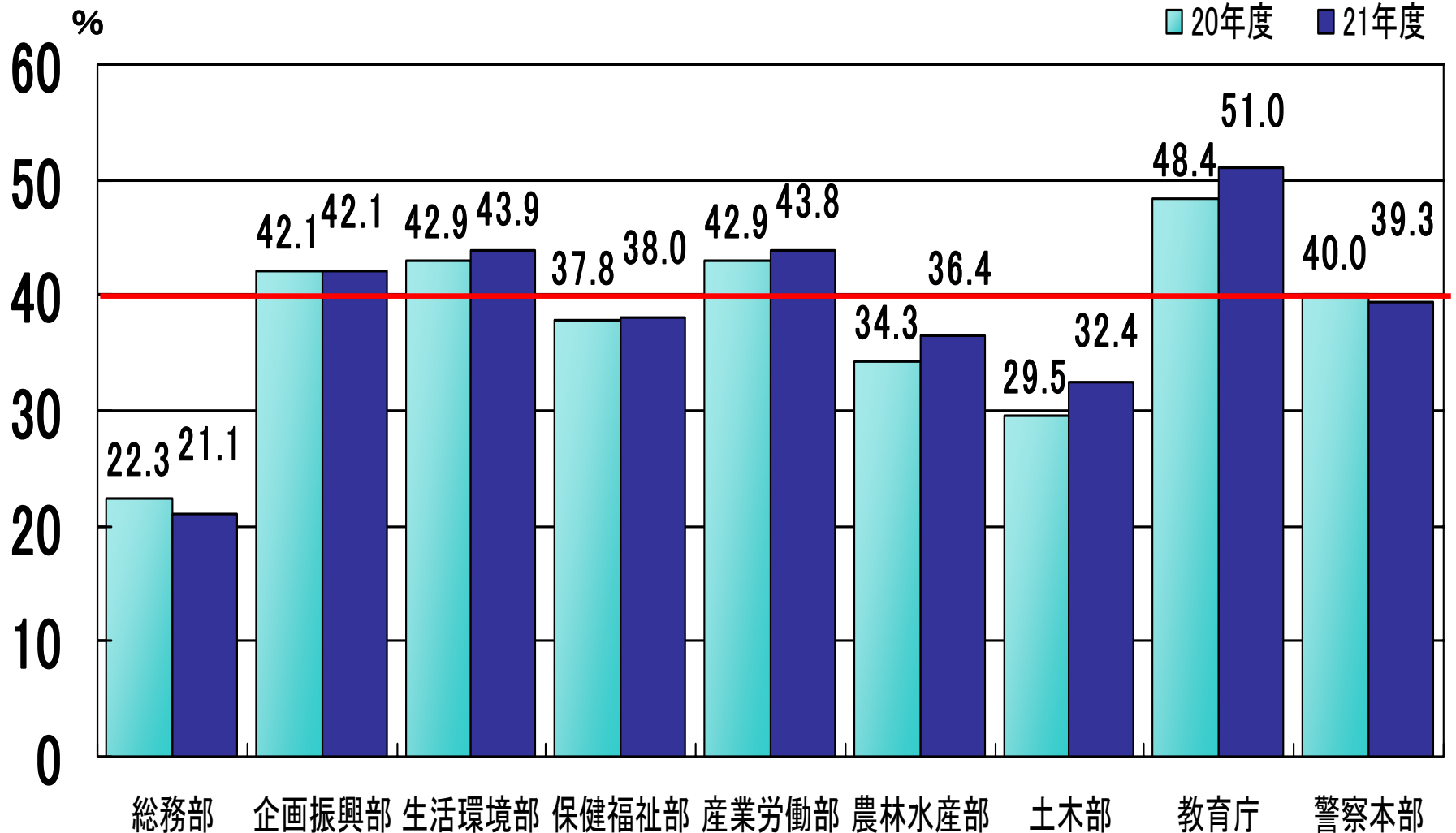
※法令又は条例に基づき設置された審議会



基本目標Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進

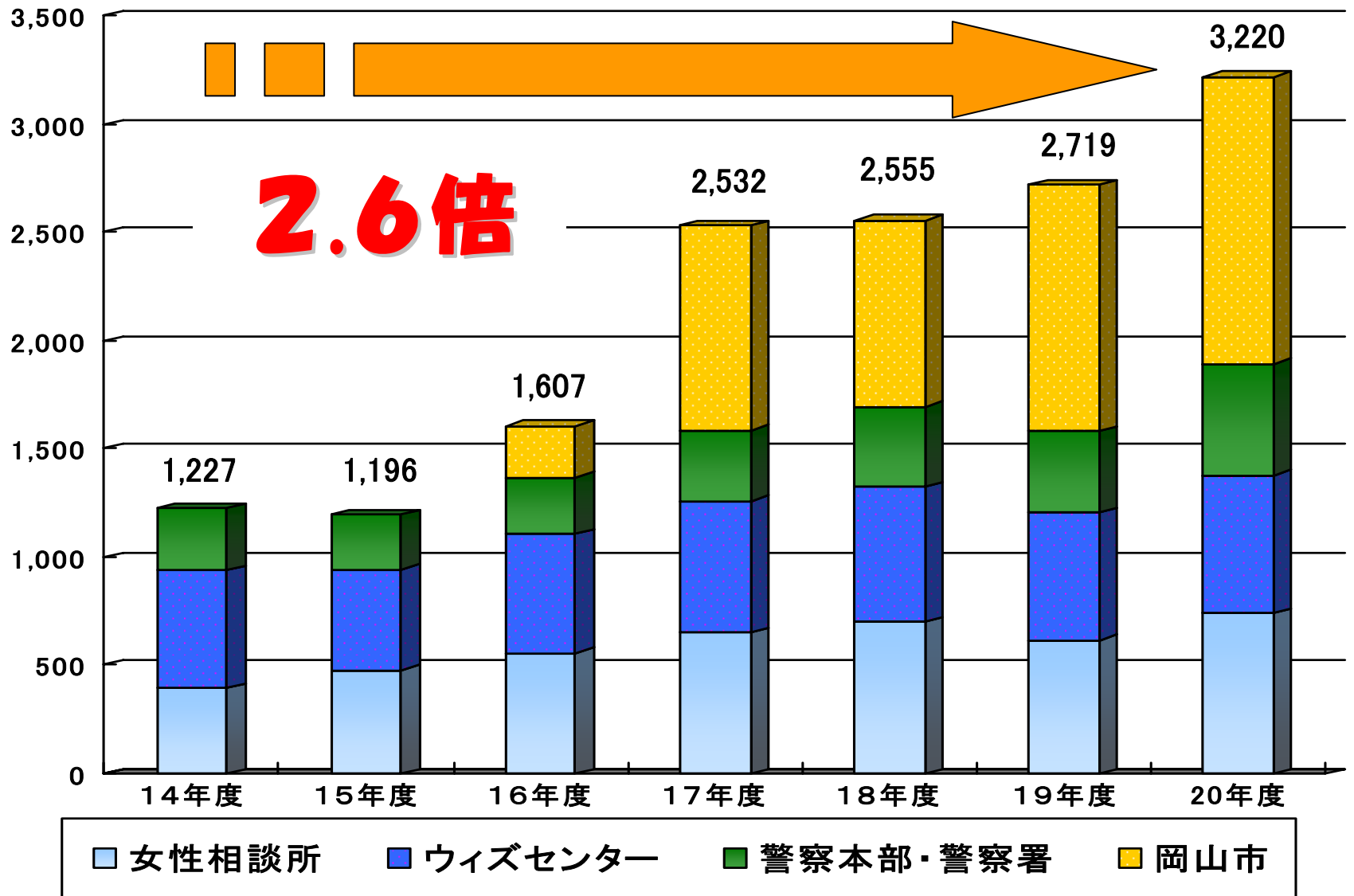
■ 審議会等委員の女性比率(H21.4月時点)／部局別

※法令又は条例に基づき設置された審議会

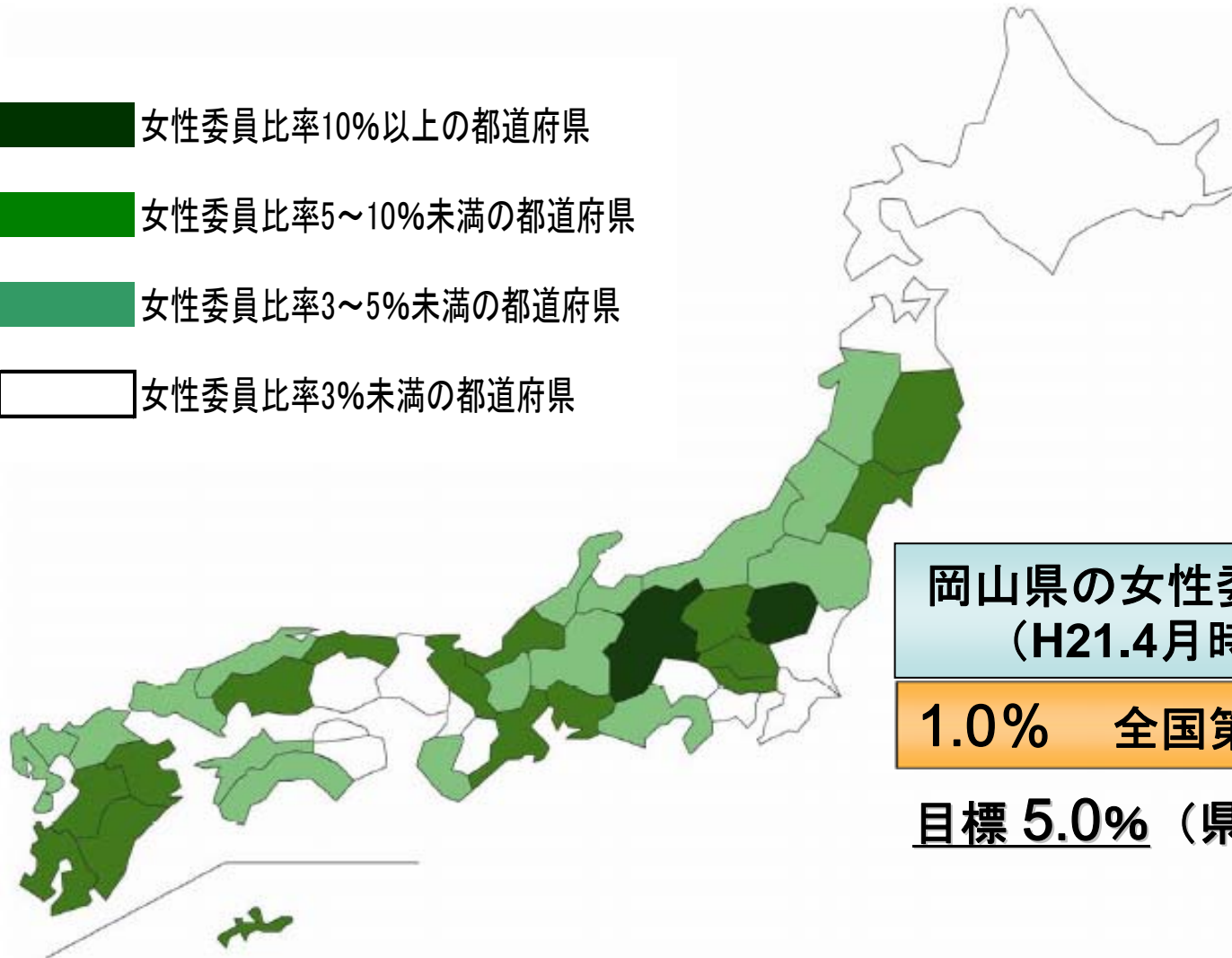
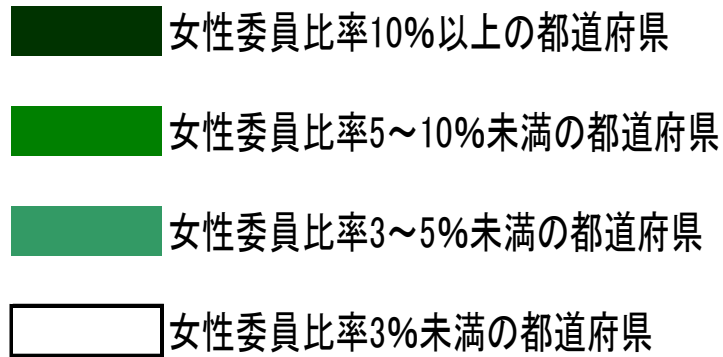


基本目標Ⅲ 男女の人権が尊重される社会の構築

(相談件数) ■ 配偶者からの暴力に関する相談の状況(岡山県)



■ 農業委員の女性比率(全国)



岡山県の女性委員比率
(H21.4月時点)

1.0% 全国第47位

目標 5.0% (県)

～新おかやまウィズプランの取組状況～

〔新おかやまウィズプラン数値目標の進捗状況抜粋〕

目標項目	法施行時 (H12～13)	計画 策定時	19年度実績	20年度実績	21年度実績見込み	目標値 (22年度末)
基本目標Ⅰ 男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革						
ウィズセンターが行う意識啓発講座の男性比率	—	13.1%	20.2%	22.6%	20.0%	25%
市町村の男女共同参画計画の策定率	11.5%	32.4%	77.8%	81.5%	85.2%	100%
基本目標Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進						
県の審議会等委員の女性比率	18.2%	33.9%	36.5%	37.2%	37.6% (21年4月)	40.0%
男女共同参画推進リーダー養成研修会修了者数	—	158人 (H14～16)	289人 (H14～19)	327人 (H14～20)	363人 (H14～21)	500人 (H22累計)
女性消防団員数	—	280人	—	367人	405人	350人
基本目標Ⅲ 男女の人権が尊重される社会の構築						
配偶者等からの暴力防止啓発講座等受講者数	192人	1,069人 (H13～17)	2,509人 (H13～19)	3,007人 (H13～20)	3,973人 (H13～21)	4,000人 (H22累計)
DV防止基本計画策定市町村数	—	0市町村	—	1市町村	2市町村	5市町村
基本目標Ⅳ 多様な生き方を基礎とする活力あふれる地域社会づくり						
女性の育児休業取得率	73.0%	81.4%	93.7%	93.7%	93.7% (18年10月)	90%
男性の育児休業取得率	0.1%	0.2%	0.4%	0.4%	0.4% (18年10月)	2.5%
農家における家族経営協定締結戸数	149戸	234戸	321戸	352戸	376戸	380戸
農業委員の女性比率	0.6%	0.6%	0.7%	1.0%	0.6%	5%
NPO法人の認証数	77法人	246法人	446法人	481法人	539法人	580法人

男女共同参画社会に関する県民意識調査

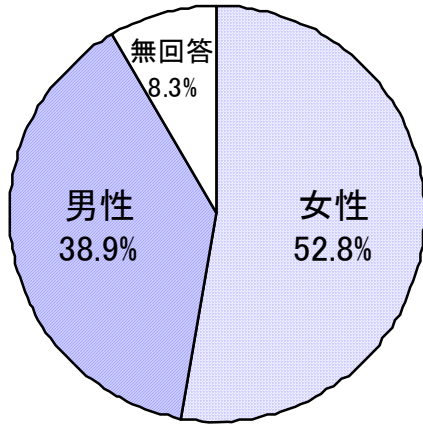
結果概要

第3次おかやまウィズプラン(仮称)の策定にあたり、男女共同参画社会に関する意識を把握し、今後の施策立案等の基礎資料とするため、実施した。

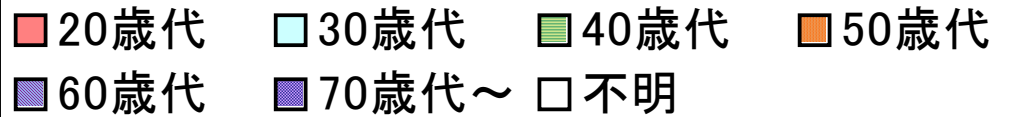
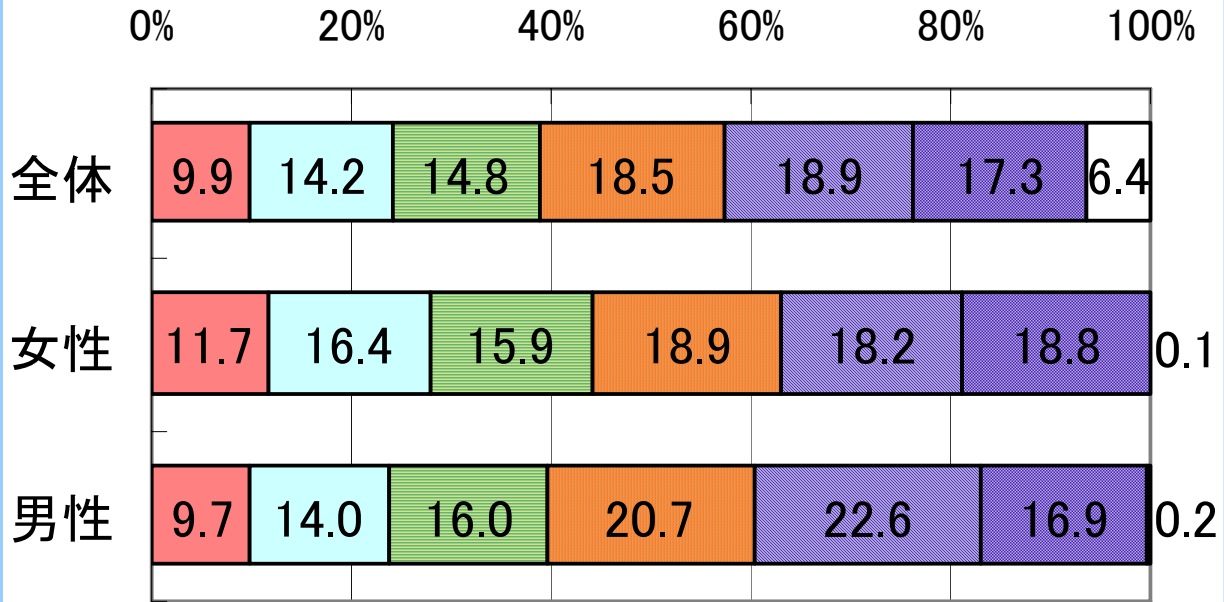
- ・調査地域 県内全域
- ・調査対象 県内に居住する20歳以上の男女 3,012名
- ・調査方法 郵送による配布、回収
- ・調査期間 平成21年10月～11月
- ・回収数 1,495件(回収率 49.6%)
※有効回収数 1,490件(有効回収率 49.5%)

回答者の内訳

性別



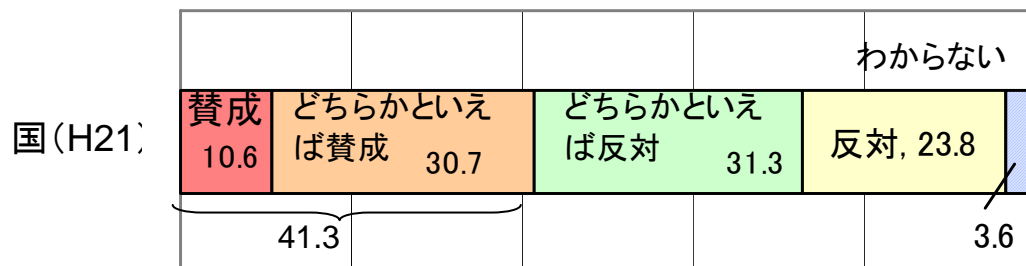
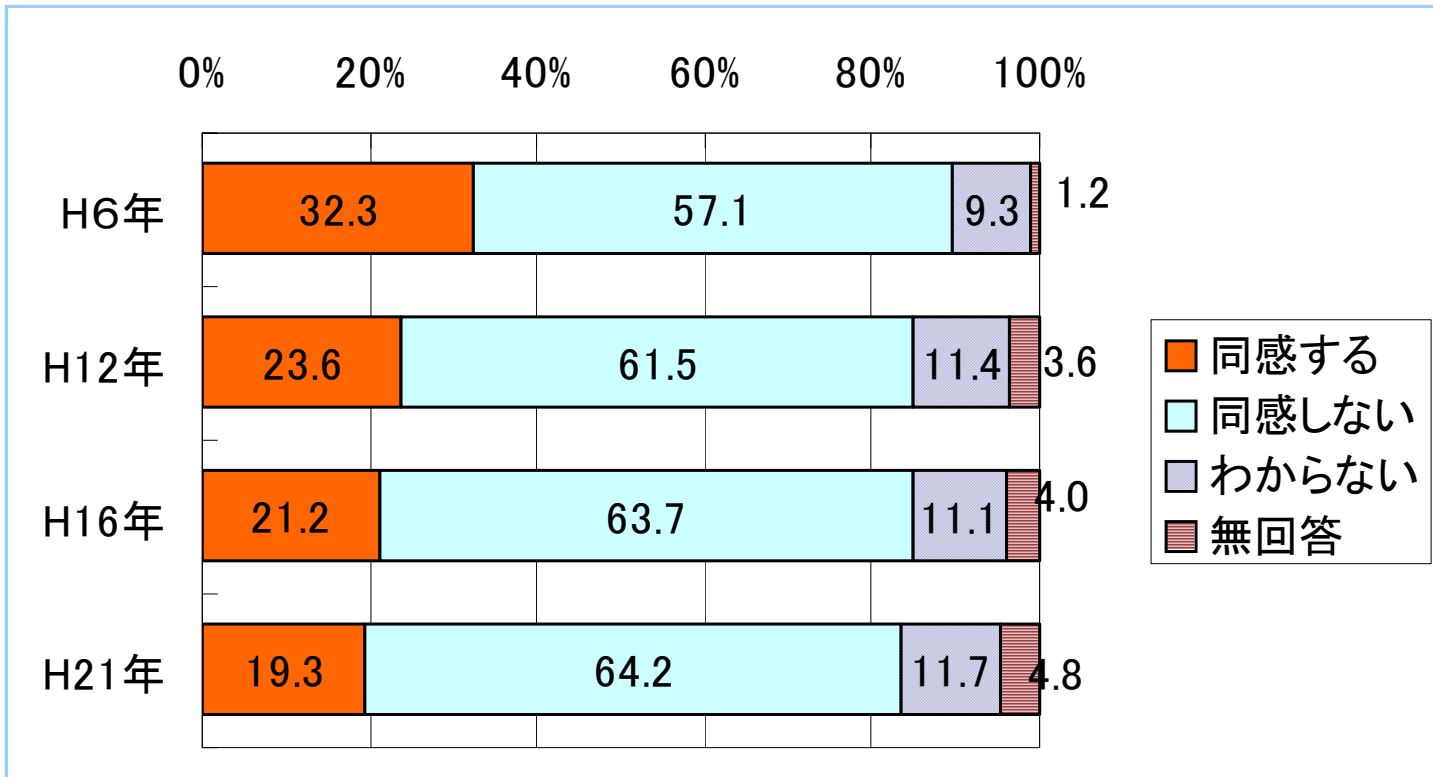
年齢別



1

男女の役割分担意識や家庭観について

「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたはどのようにお考えですか。

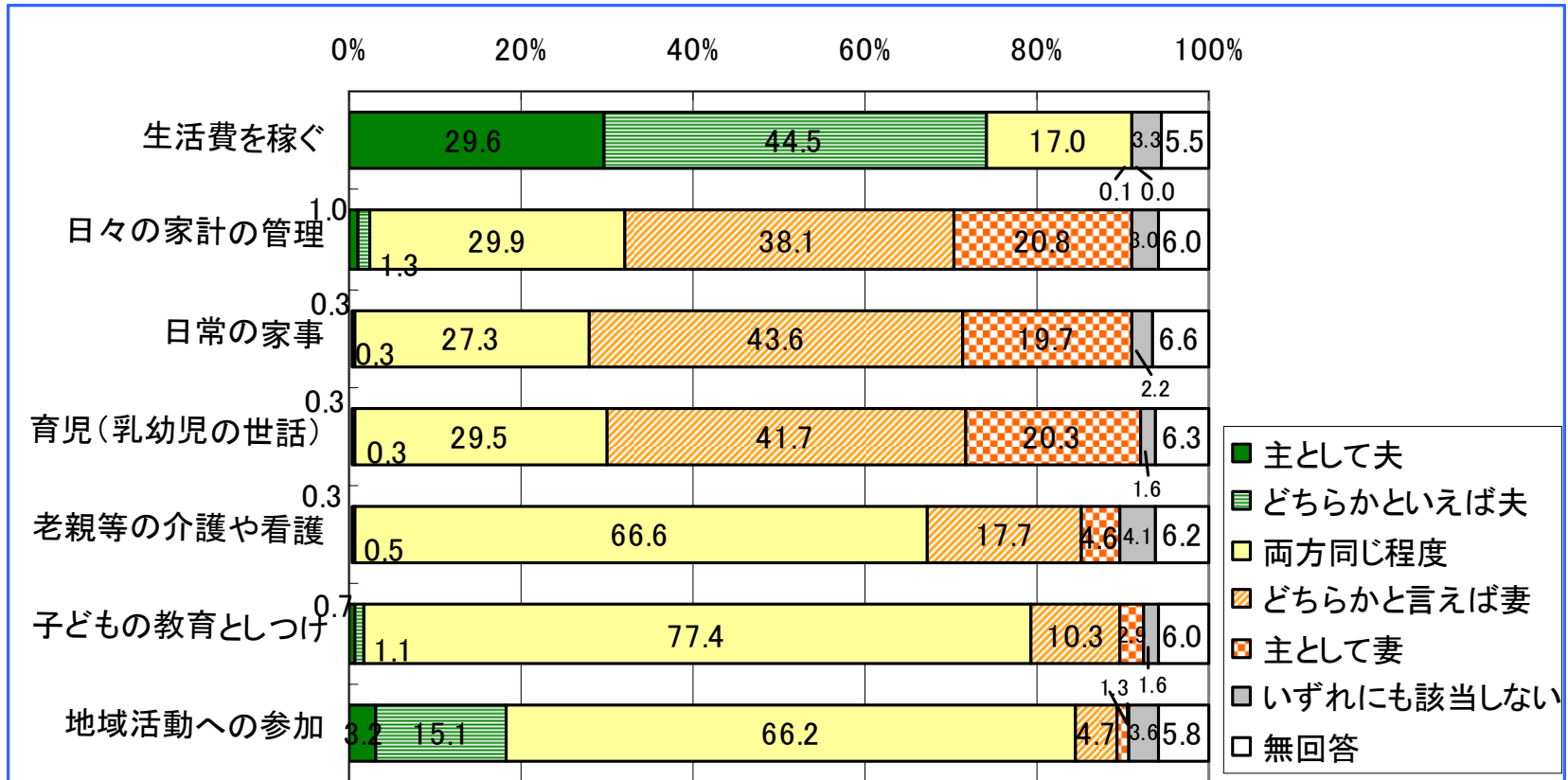


国の質問は、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」

2

男女の役割分担意識や家庭観について

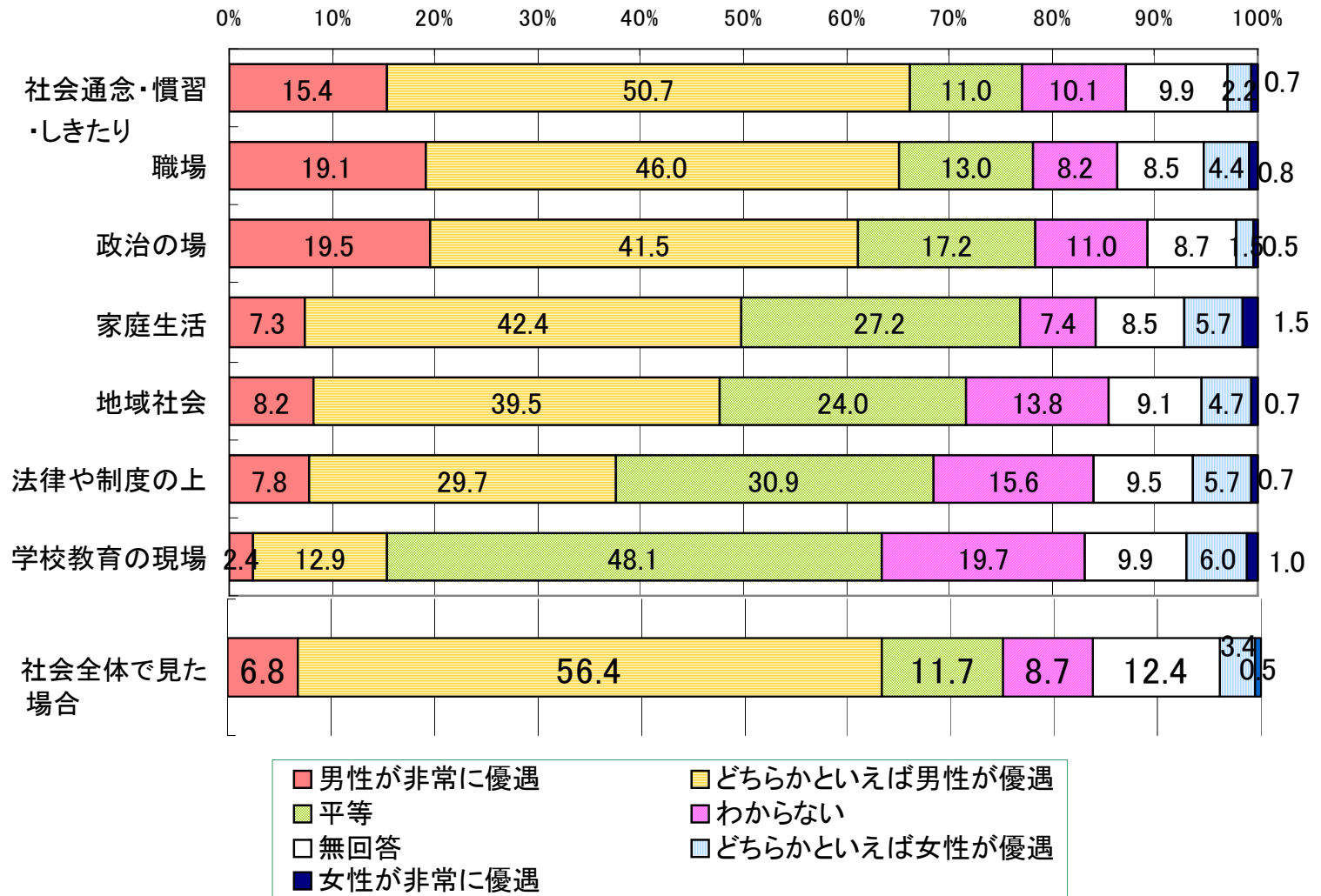
家庭での仕事の役割について、あなたはどのようにお考えですか。



3

男女の地位の平等などについて

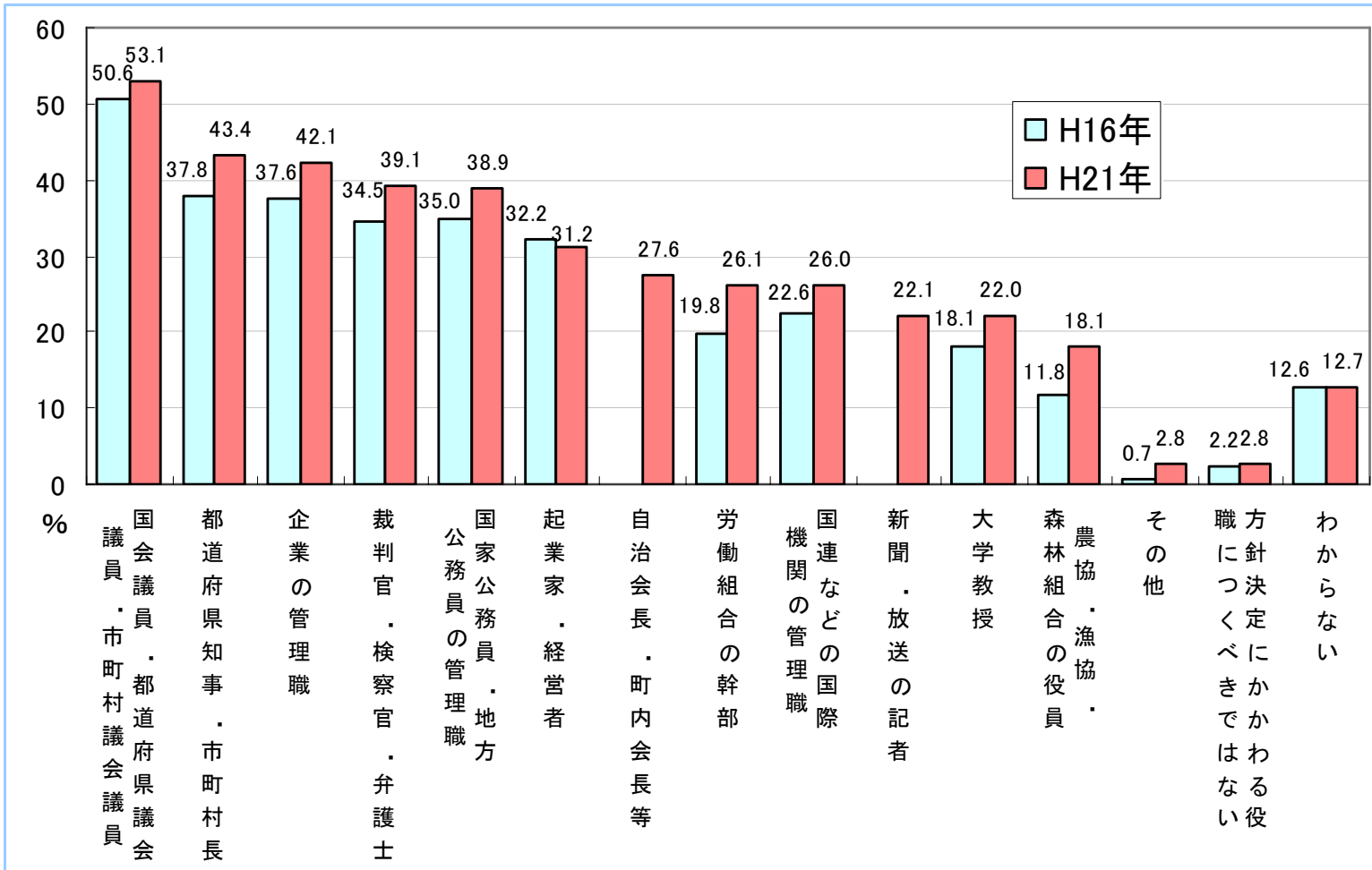
あなたは、次にあげる分野で男女の地位は平等になっているとお考えですか。



4

女性の参画について

次にあげるような政策・方針の決定にかかわる役職において、今後女性がもっと増えるほうがよいを思うものをすべてお答えください。

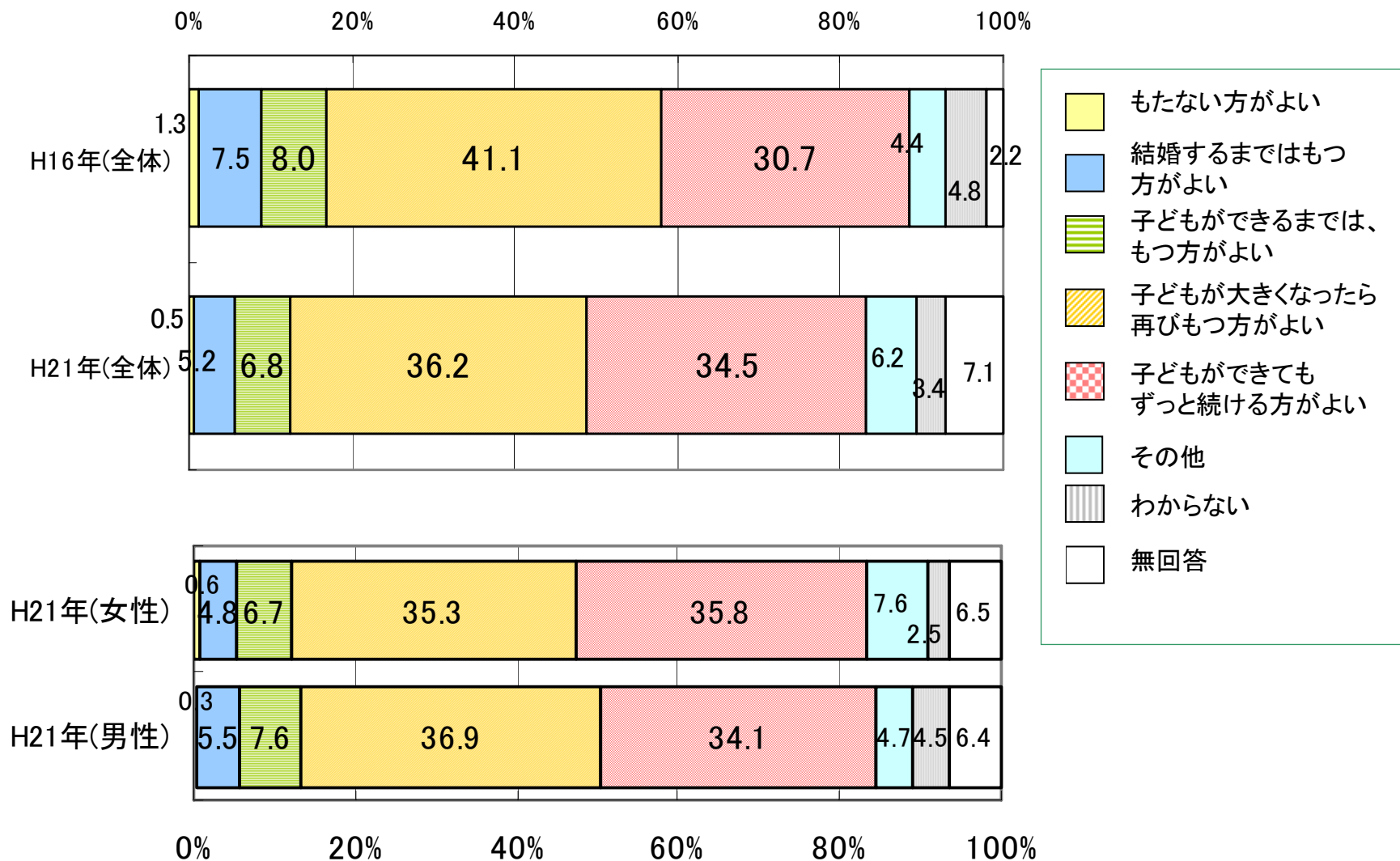


※複数回答

5

女性の就労について

一般的に女性が職業を持つことについて、あなたはどのようにお考えですか。

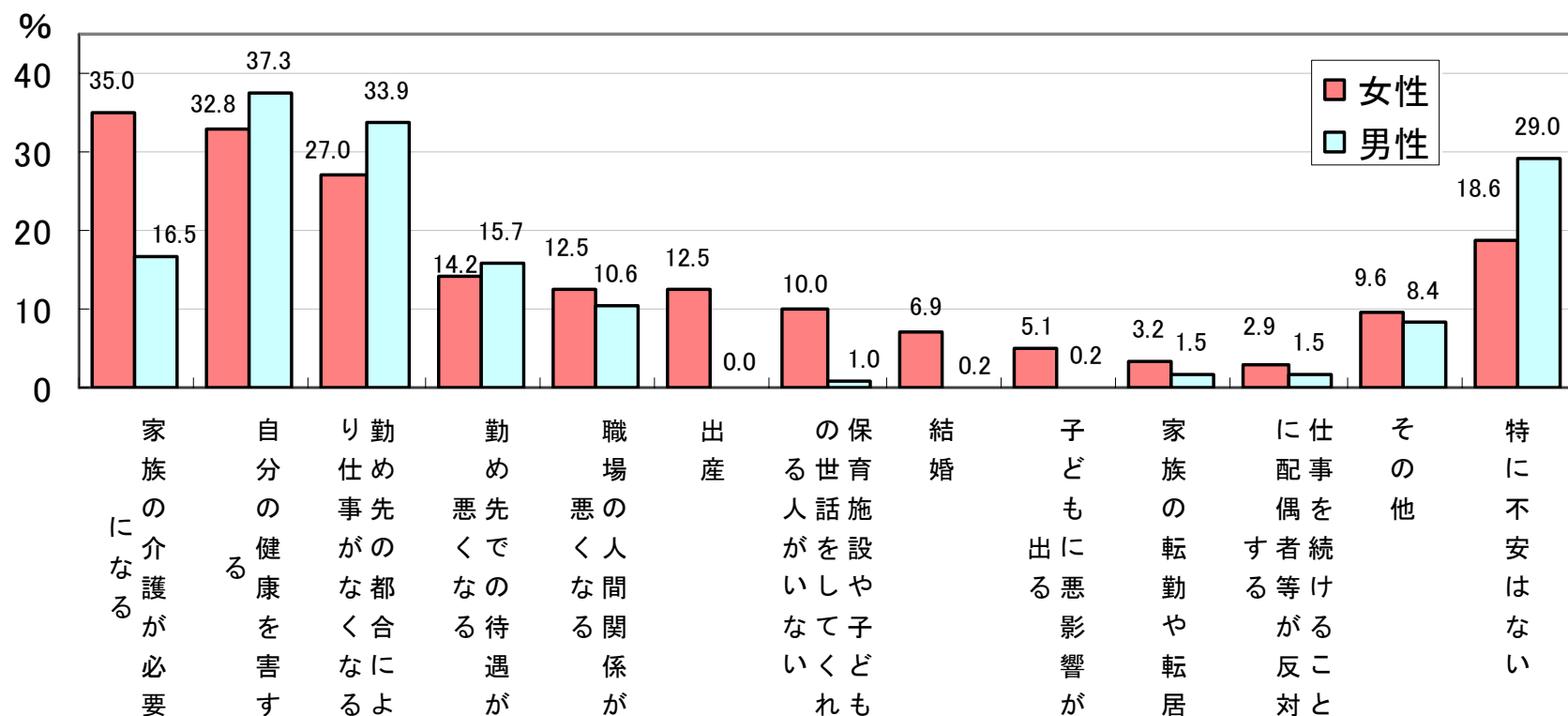


6

ワーク・ライフ・バランスについて

(職業を持っている方に)

あなたは、現在、今の仕事を続けたくとも続けられなくなるかもしれないという不安はありますか。それはどのようなことから生じる不安ですか。

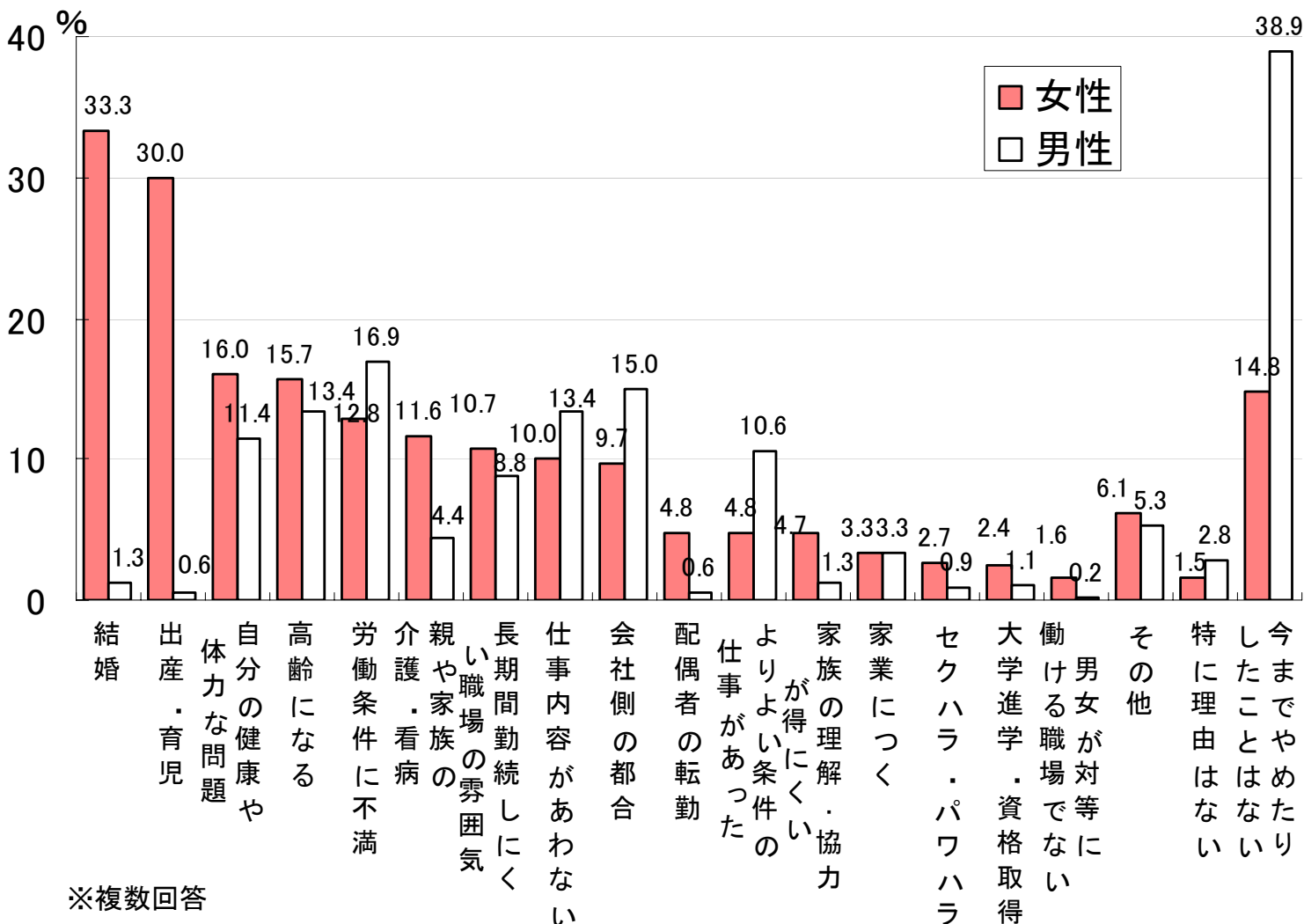


※複数回答

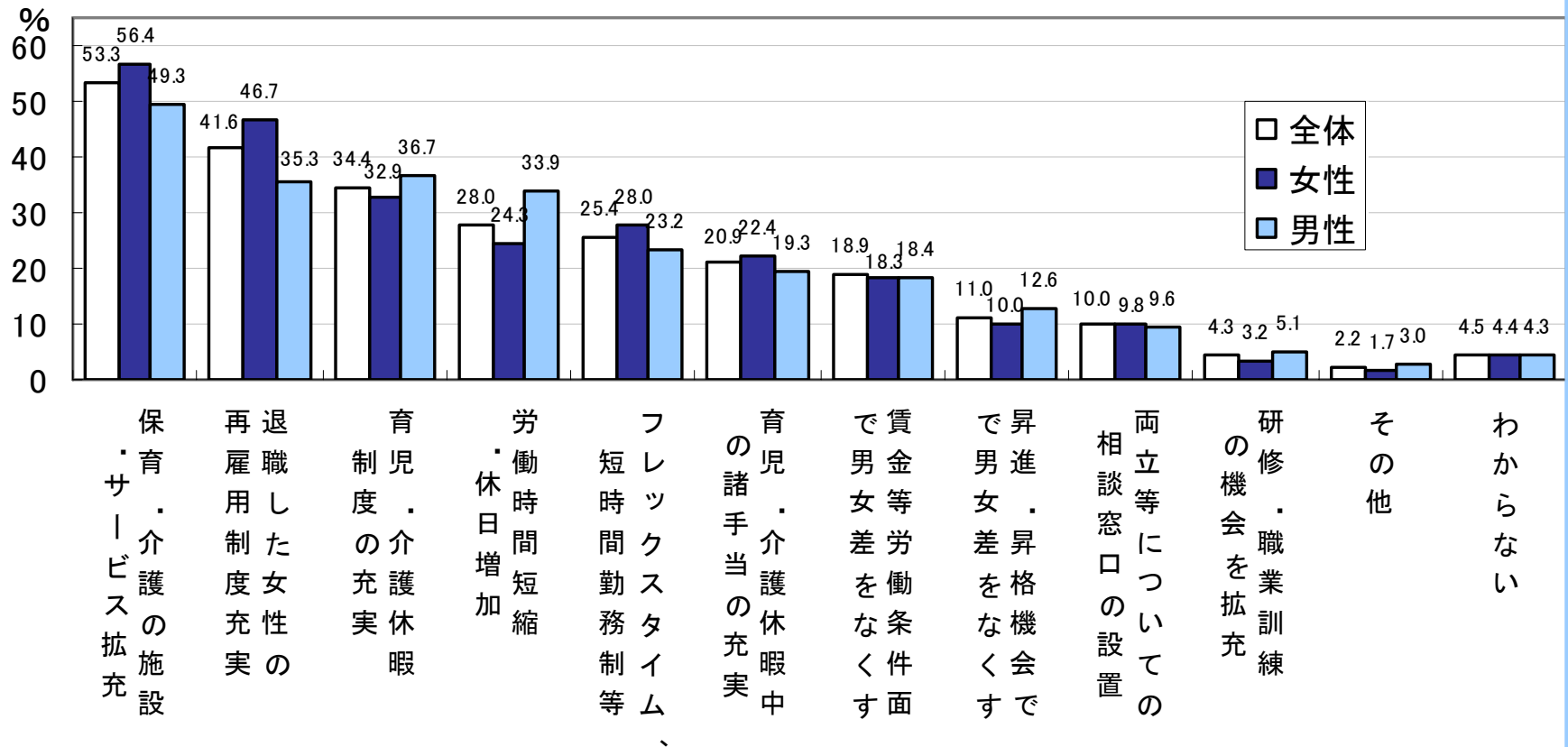
7

ワーク・ライフ・バランスについて

あなたは、仕事をやめたり、中断したり、あるいは転職したりしたことがありますか。あるとすれば、それはどのような理由からでしょうか。



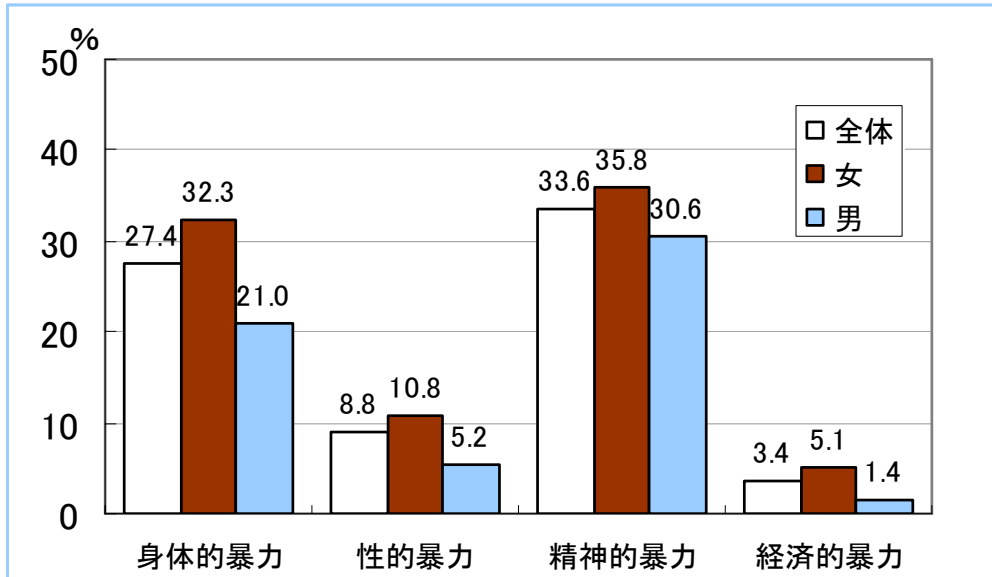
男女がともに、「仕事と生活の調和」を図るためには、どのような条件の整備が必要であると思いますか。



※複数回答

(配偶者や恋人がいる(いた)方に)

配偶者や恋人関係にあった者から、次のような行為を受けたことがありますか。



■ 身体的暴力

骨折させる、突き飛ばす、足でける、ドアを蹴ったり、ものを投げつけておどす、平手で打つなど

■ 性的暴力

いやがっているのに性的行為を強要する、見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せるなど

■ 精神的暴力

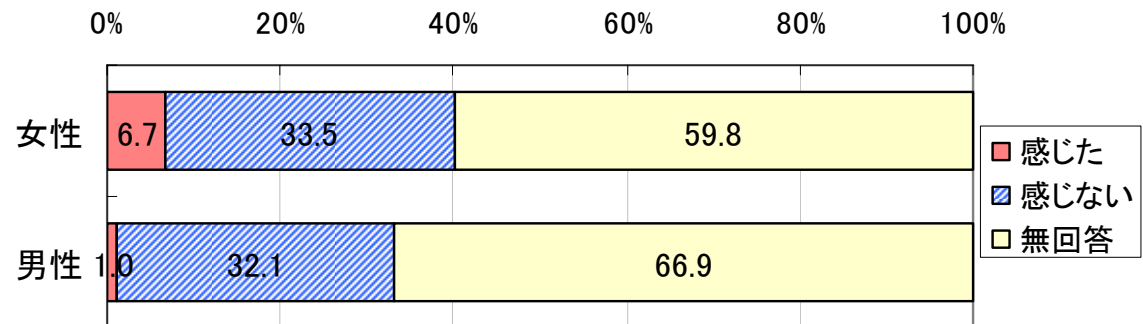
長時間無視し続ける、交友関係や電話を細かく監視する、大声でどなるなど

■ 経済的暴力

生活に必要なお金を渡さない、食事をさせない

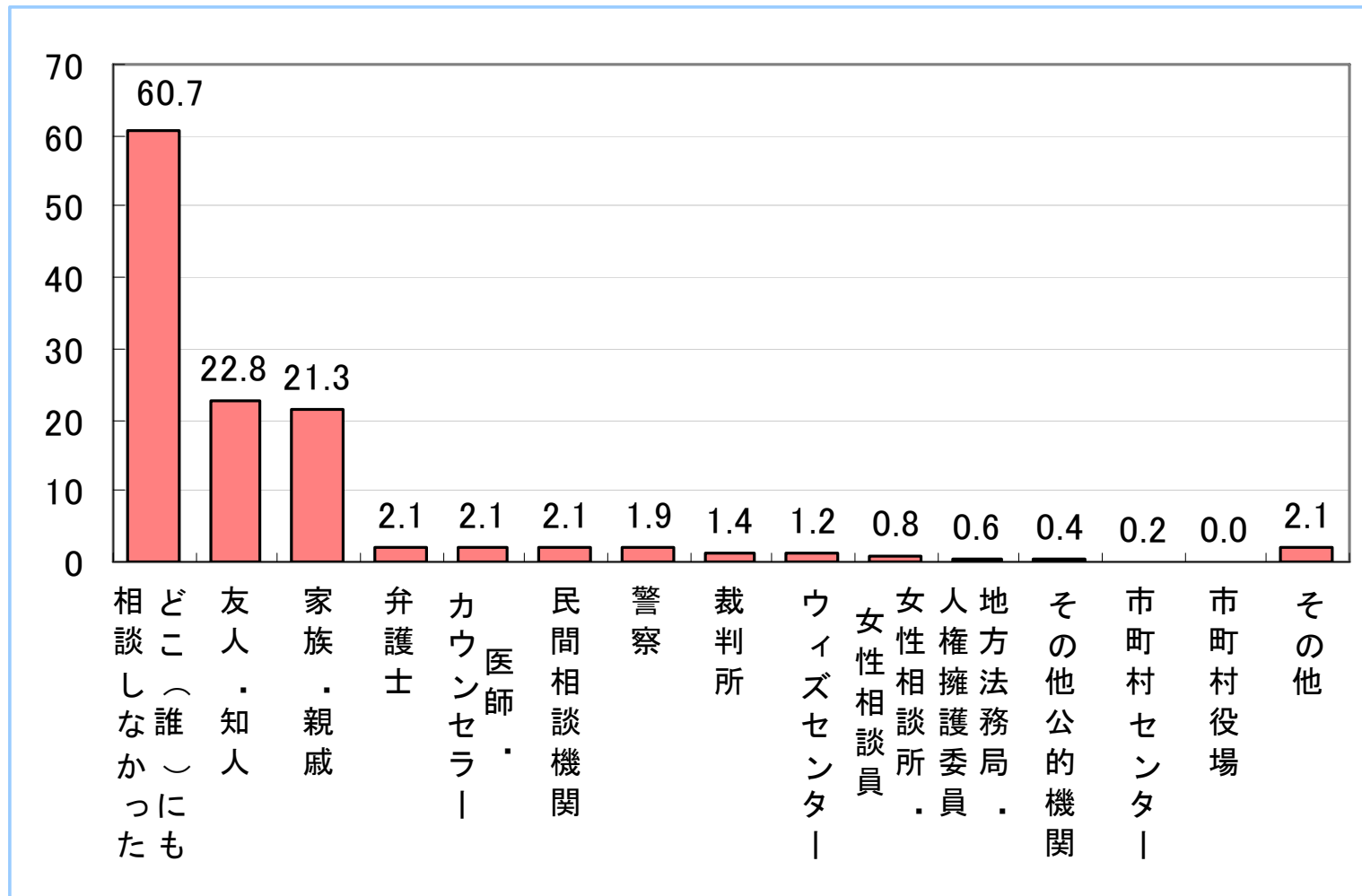
9-2

相手の行為で、命の危険を感じましたか。



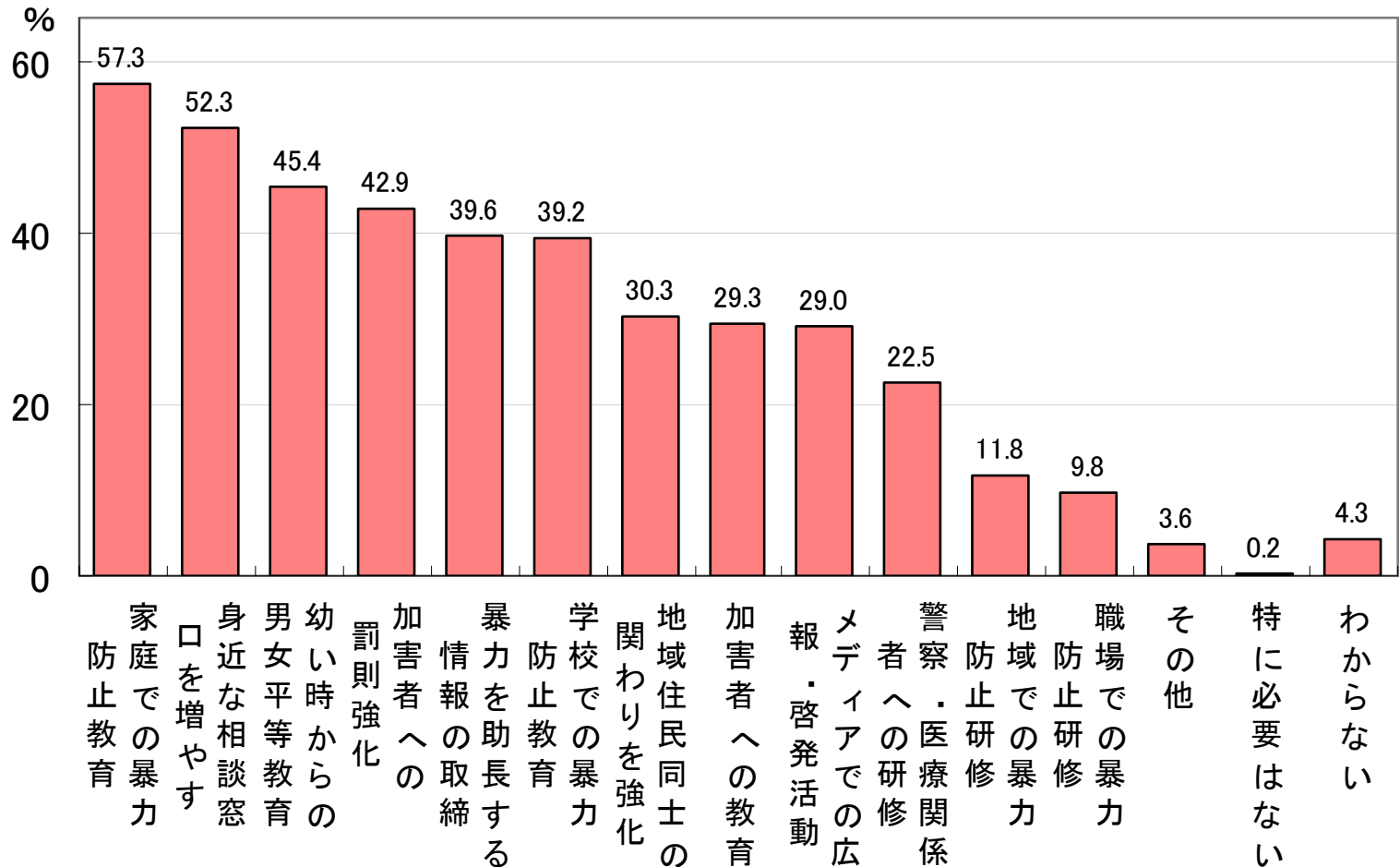
※ 配偶者・恋人のいる(いた)人に対する割合

配偶者や恋人関係にあった者から受けた行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。



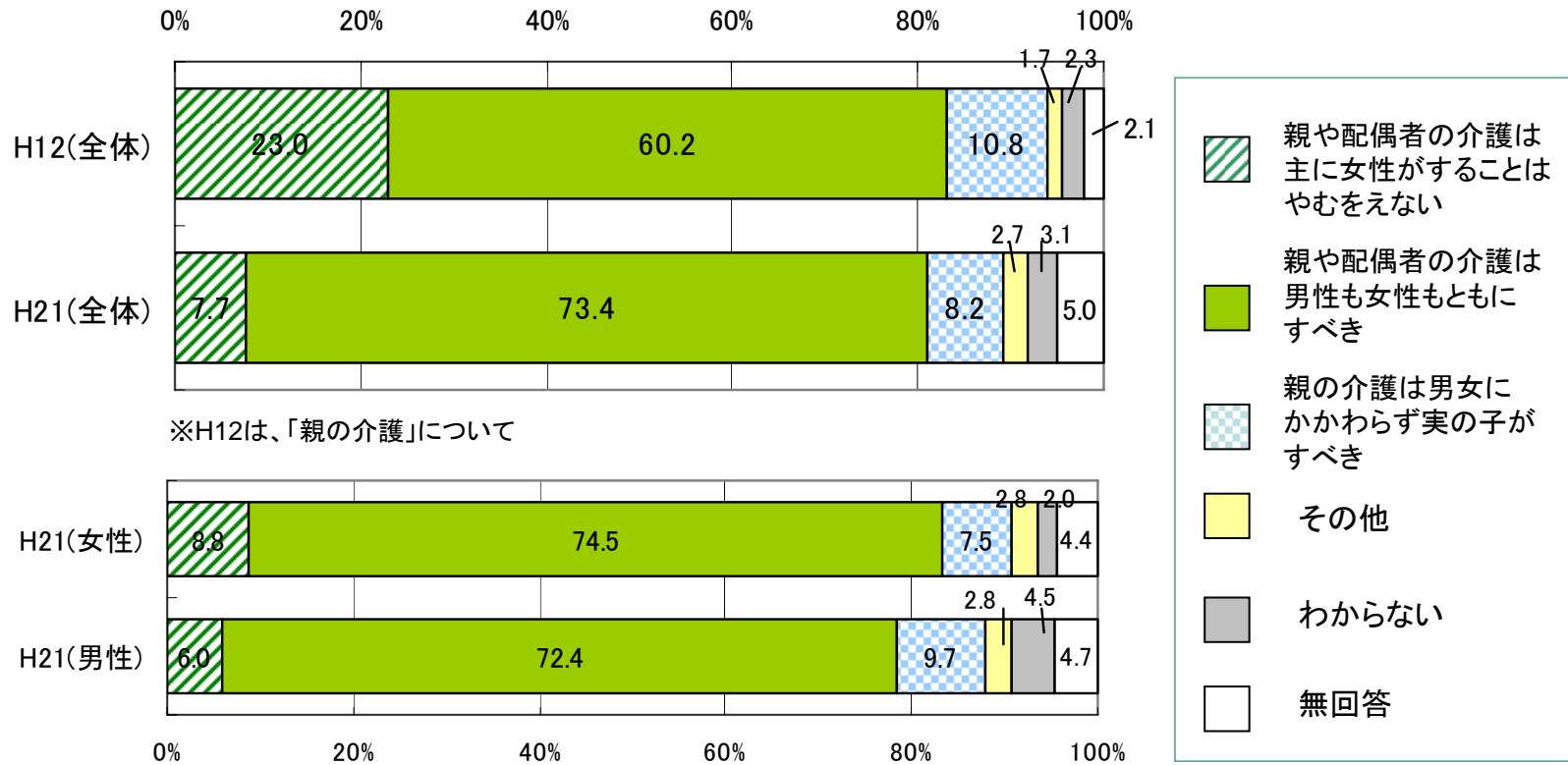
※複数回答

男女間における暴力(性犯罪、配偶者や交際相手からの暴力、セクシュアルハラスメントなど)を防止するため、どのようなことが必要だと考えますか。

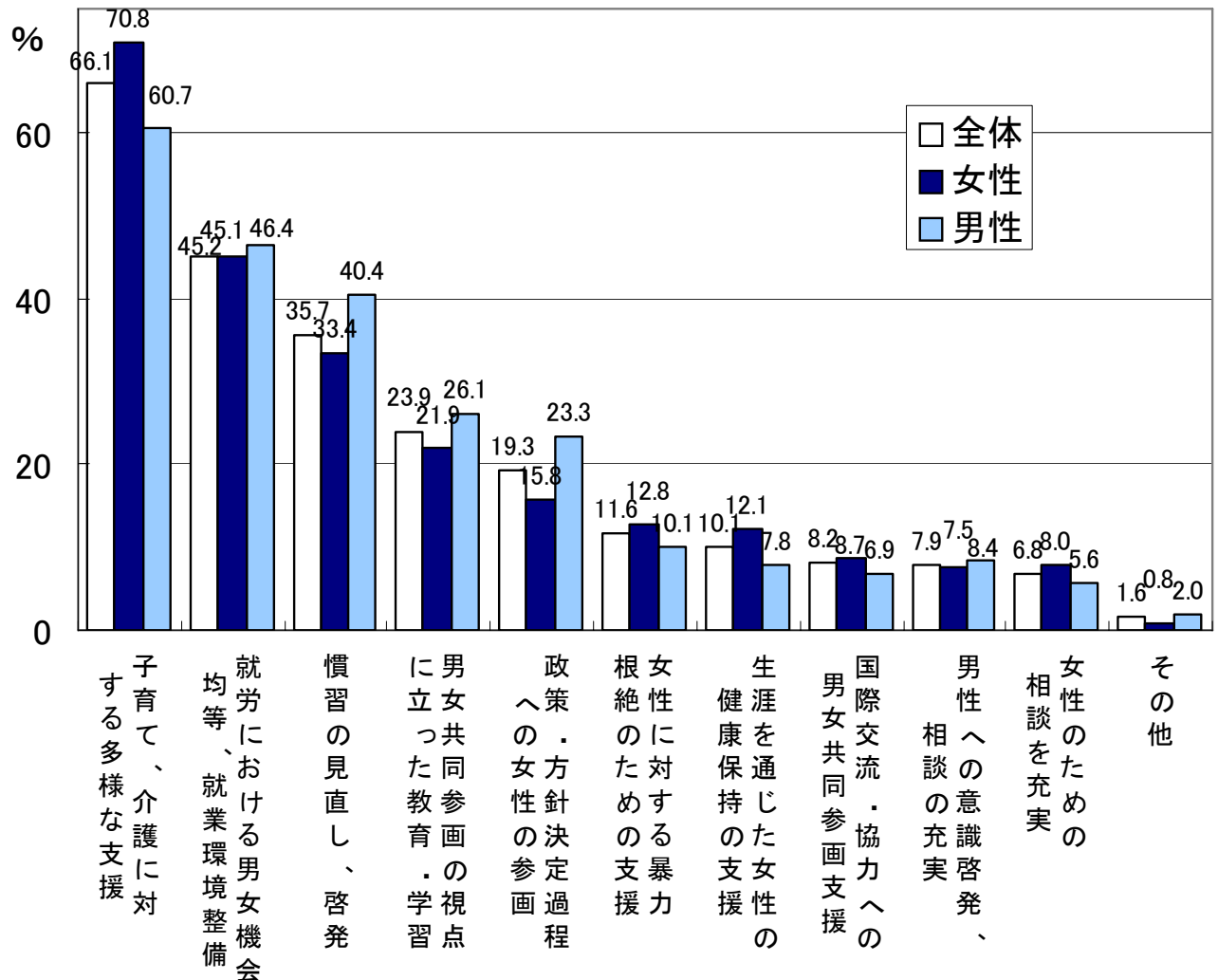


※複数回答

家族の介護を行うことについて、どのようにお考えですか。



男女共同参画社会の実現のために、今後、県や市町村がどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。



※複数回答

第3次おかやまウィズプラン (仮称)の策定について

第3次プランの概要

1 根拠

「男女共同参画社会基本法」及び「男女共同参画の促進に関する条例」に基づく都道府県の基本計画

2 計画期間

平成23年度～平成27年度

3 策定時期

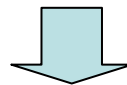
平成23年3月(予定)

■これまでのプラン

- ・おokayamaウイズプラン21 (平成13年度～平成17年度)
- ・新おokayamaウイズプラン (平成18年度～平成22年度)

策定スケジュール

時 期	内 容
平成22年 3月	推進本部会議(意識調査結果報告)
3月	男女共同参画審議会(意識調査結果報告)
6月	推進本部会議(骨子決定)
6月	男女共同参画審議会(骨子協議)
8月	公聴会開催
10月	推進本部会議(素案決定)
10月	男女共同参画審議会(素案協議)
10月	パブリックコメント募集
12月	男女共同参画審議会(素案再協議)
平成23年 3月	推進本部会議(プラン決定)
4月	第3次おかやまウイズプラン(仮称)スタート



男女が共に輝くおかやまの実現